



花北青雲PTA会報

第101号

発行：令和2年3月 花北青雲高等学校PTA広報委員会



〒028-3172 岩手県花巻市石鳥谷町北寺林第11地割1825番1

電話 (0198)45-3731(事)・3732(職) FAX (0198)45-3745(事)・3746(職)

URL : <http://www2.iwate-ed.jp/hkb-h/>

おかげさまで。



日頃より、
PTA活動

PTA会長 吉田 豊

へのご理解とご協力を頂いております保護者の皆様、熱心にご指導をくださる校長先生・教職員の方々、いつも温かく見守りを頂いております同窓会・地域の皆様、ご支援を心より厚くお礼申し上げます。

卒業生の皆さん、三年間支えてくださった家族の皆様、ご卒業おめでとうございます。

高校生活はいかがでしたか。有意義な日々は送れましたか、楽しいだけですか、辛い、逃げ出したい、そんな時もあったかと思えます。それでも様々な事を幾つも乗り越え、卒業の日を迎えた事は、とても素晴らしいことです。三年間の成長ですね。

そして、毎日のお弁当作り、送り迎えと保護者の皆様もお疲れ様でした。

さて、生徒は高校生活の中でたくさんの出来事を受

け日々過ごし、体験、経験を積んで成長します。しかし自分の力だけで、成長する事は出来ません、成長を願う環境が整っていることも大切だと考えます。

たとえばインターンシップ、例年変わりなく続いています。受入れ先との信頼が無ければ体験できません。担当者の指導が不十分であれば経験を積みません。

みなさんが関わる以前から良い関係が続いているからこそ、出来る事です。

この様に本人が気づかない場所で、場面で成長を後押しして下さる方々のおかげで、有意義な高校生活が実現しています。

またその関係を青雲高校は作り続けていると思います。

わが子が入学し保護者として高校生活に関わり、自分自身も成長する機会を得てあらためて皆様の「おかげさま」を感じました。

移り変わる時代に対応して



校長 太田 優子

保護者の皆様には、本校の教育活動に対しご理解とご協力を頂き、深く感謝申し上げます。また、3年生の保護者の皆様、お子様のご卒業おめでとうございます。卒業の日を迎えられたことを教職員一同お慶び申し上げます。本校の教育活動に対し温かいご支援を賜りましたことに改めて感謝申し上げます。

今年度は、平成から令和となり新たな時代が始まりました。青雲生はそれぞれの目標に向かい、日々、学習に部活動に積極的に取り組んでいます。青雲高校ならではの、学びと良き伝統を受け継ぎながら、時代に合わせて進化している生徒たちを頼もしく感じています。

さて、インターネットに接続して使用するスマートフォン等は、いまや、生活する上で大変便利なツールとなつています。しかし、使いすぎによる健康被害やネット依存、SNSによるトラブルが多発していることも事実です。「スマホを持たせることは、危険な場所に飛び込ま

せるようなもの」と言った人がいます。ネットのメリットとリスクを正しく認識し「賢く安全に使える」ようにすることが大切です。「青少年インターネット環境整備法」には子どもの利用状況の把握と、フィリタリングの設定など適切な利用環境を整えるのは「保護者の責務」であることが規定されています。

で、今一度お子様の使用状況を確認しリスクについて話し合うなど、適切な使用のご指導をお願いいたします。

○ 悪ふざけをした写真や動画をSNSに投稿したら、炎上してしまつた！
○ 攻撃的な書き込みで関係がこじれてしまつた！
○ 安易に書き込んだ個人情報やネットに流れてしまった！
○ ながらスマホで事故を起こしてしまつた！
○ 就職の際に過去の投稿写真が発覚してダメになつてしまつた！
○ ネットで購入した物が違法なものだった！
○ 性被害や詐欺などの犯罪に巻き込まれてしまつた！

ネットは便利な反面、リスクを正しく認識して

使用しないと自分や他者を傷つけてしまう恐れがあります。情報を取捨選択する力やネットの正しい使用の仕方、身を付けさせることは、情報化社会に生きる子どもたちにとって喫緊の課題です。学校では情報モラル教室を中心に教育活動全般を通して指導して参りますので、ご家庭でも特段のご指導をよろしくお願いいたします。

現在、社会全体で働き方が改革が進められています。が、学校の働き方改革も待たなしの状況です。教職員の長時間勤務や心身の不調により、教育の質の低下を招くことが懸念されています。学校閉庁日や部活動休養日の設定、タイムカードや留守番電話の導入などを進めていますので学校の働き方改革へのご理解をお願いいたします。

学校現場は様々な課題に直面しており、解決のためには保護者の皆様と教職員との連携がこれまで以上に重要になってきております。生徒たちのより良い成長を支援し応援していくためにPTAのネットワーク、フットワーク、チームワークを生かした課題解決に取り組んで参りたいと存じます。引き続き保護者の皆様方のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

PTA主催

おふくろ亭(青雲祭)

母親委員会委員長

佐藤 美千代

10月19日に開催された青雲祭にて、今年も母親委員会中心となって、おふくろ亭「八重山そば」を販売しました。当日は朝から雨が降り、客足に不安をおぼえましたが、おかげさまで、目標の250食を売り切ることができました。

「八重山そば」は沖縄か



ら麺やタレなどを空輸したもので、歯ごたえがあり、食べごたえのある麺になっています。私は今年で3回目のそば作りでしたが、昨年までは調理場が戦場のようになり、母親委員が汗だくになりながらも連携プレーでそば作りをしていま

した。今年はお客様の流れがゆっくりでしたので、秘伝のスープの味作り、麺の茹で方、盛り付け方など、みんなで確認しあうことができましたし、声をかけあって作業を交代すること

ができました。まさに、来年に繋がる良い経験ができました。母親委員会としては来年もおふくろ亭「八重山そば」を提供できれば良いなあと思っています。今回ご協力いただきました

「県高P連母親会員交流会」に参加して

母親委員会

菊池 まき子

9月26日(木)にサンセーブル盛岡で開催された「県高P連母親会員交流会」に参加してまいりました。

開会式の後に「子どもの可能性を引き出すコーチングにおけるあり方・関わり方」と題して、Coaching Office 代表の平野順子先生の講演を聴きました。ティーチングはスキルを持つている人が持たない人に与える意味合いですが、コーチングは相手の能力や自発性をコミュニケーションを通して引き出すとのことでした。受容と共感の態度で相手の話をじっくり聴くことが大事だそうです。

お隣に座った方とのペアワークを通して実践する時間もあり、楽しく学ぶことが出来ました。話をじっくり



り聴くことは子育てにおいても大切ですが、日常の忙しさでなかなか子どもの話を聴いていないかもしれないと反省しました。また、相手の善いところを、日常的に言葉にして伝える、褒めるだけでなく、受け止める・見守っているという姿勢が承認へつながっていくことも知ることが出来ました。

講演の後は昼食を挟んで、事例発表とグループ別協議、全体発表がありました。遠野高校と沼宮内高校の母親委員長がそれぞれPTA活動の内容を事例発表し、その後グループに分かれて討議を行いました。遠野高校、沼宮内高校ともに体育祭などの際に豚汁等を作って生徒に振る舞

たPTA役員の皆様、お手伝いの高校生たち、そして担当の先生方、ありがとうございました。それから何より雨降りでも足を運んでくださったお客様、ありがとうございました。

いや、文化祭に時に喫茶やバザーなどを行って学校行事を盛り立てている様子が伝わってきました。

事例発表後、グループに分かれて討議を行いました。出席者名簿で分けられたグループ毎の討議でした。同じ学校の母親委員がいないグループのため、最初は緊張しましたが、そこは同じ母親同士すぐに打ち解けました。本日の感想や、各学校で行われている興味深いPTA活動などを話し合いました。特にも、講演のコーチングの内容について、話題にされるグループが多いようでした。その後、グループ毎に話し合われた内容を全体の前で発表し、日程の全てを終了しました。

今回は、県内各地から集まった母親委員の方々と交流する機会に恵まれ、とても貴重な経験ができました。

PTA研修旅行

学習委員長 清水 由美子



11月15日(金) PTA研修旅行に参加しました。2年連続仙台台方面でしたので、今年は青森方面にさせて頂きました。平日のお忙しいところ、たくさんの方々の保護者の方々に参加頂きありがとうございます。出発時花巻は曇天。青森は天気が良ければ良いなと思いつつ、バスは出発しました。

まず、三沢の航空科学館へ向かいました。隣が自衛隊三沢基地の為、たくさん飛行機が離発着しており



行機の展示がありライト兄弟の飛行機の模型や日本で初めて設計された飛行機の模型など、興味深い展示物や、体験できるコーナーな

なかなか見られない光景に興奮しました。平日の為、来場客は多くはありませんでしたが、広々としたドッグランもありなかなか良い所だなと思いました。

中に入るとたくさん飛行機の展示がありライト兄弟の飛行機の模型や日本で初めて設計された飛行機の模型など、興味深い展示物や、体験できるコーナーな



どありました。今回タイミングが良く十和田湖に沈んでいた旧日本軍の練習機が展示してありました。戦時中飛行隊に志願し、その練習中に不幸にも十和田湖の底に沈んでしまった練習機は、前方部がひしゃげ、70年以上前の悲惨さを物語っていました。

焼きの器(ホタテの貝殻)は、洗浄し再利用するそうです。その方が貝に味が入り、良い出汁が出るそうです。

最後に向かったのは八食センターです。何度か八食センターに来ていますが、その時期の新鮮な魚が売っており、目移りしました。夕食の買い物をし、帰路に

つきました。行き帰りのバス車内は他の保護者の方々と会話も弾み、楽しい研修旅行になりました。3年間研修旅行に参加しましたが、その回ごとに趣向がこなされ、楽しい研修旅行です。今後、皆さんの保護者の方々に参加して親睦を深めていただきます。

令和元年度PTA研修旅行日程

- | | |
|-------------|--|
| 8:00 | 花北青雲高校出発 |
| | 花巻 (7:30)・紫波 (8:20) インターチェンジでの乗車可 |
| 10:50~11:50 | 三沢航空科学館見学
青森県三沢市大字三沢字北山 158
TEL.0176(50)7777 |
| 12:30~13:20 | 新八温泉で昼食 (八戸の名物料理) |
| 13:30~15:00 | 八食センターでお買い物
八戸市河原木才 22-2 TEL 0178-28-9311 |
| | 紫波 (17:10)・花巻 (17:50) インターチェンジにて下車可 |
| 17:30 | 花北青雲高校到着 |

一筋の道をゆく我等

第59回岩手県高等学校 新人バドミントン大会を振り返って

2年B組 佐々木 梨子

私たちバドミントン部は、男子「全国ベスト4」・女子「全国ベスト8」を目標に日々楽しく盛り上がりのある活動に取り組んでいます。

県新人大会では、男女ともに決勝戦へ勝ち進み、どちらも前沢高校との対戦でした。男子は第1ダブルス、シングルスをとられたものの第2ダブルスを取り返し、続くシングルスへと

つなぎました。しかし、惜しくも1―3で敗れ準優勝となりました。

女子は第1ダブルス、第1シングルスをとりましたが第2ダブルスを大接戦で落とし、こちらもシングルス勝負となりましたが3―1で優勝し、7連覇を達成しました。

今回の新人戦では、団体戦男女優勝はできませんでしたが、1月に開催された岩手県高等学校選抜バドミントン大会では男女ともに優勝し、高総体に向けて良いスタートが切れたと思います。この勢いで、来年度の高校総体では団体戦アベック優勝、女子は新人戦

に続き個人戦上位独占し、目標である男子「全国ベスト4」・女子「全国ベスト8」達成に向けチーム一丸、全力で取り組んでいきます。

私たちが有意義な練習に取り組んでいるのは、指導していただいている先生、コーチのお陰であり、様々なサポートをいただいている保護者会の支えがあったのだということを忘れずに、多くの方に恩返しができるよう努力を積み重ねたいと思います。これからも応援よろしく願います。



今回の新人戦では、団体戦男女優勝はできませんでしたが、1月に開催された岩手県高等学校選抜バドミントン大会では男女ともに優勝し、高総体に向けて良いスタートが切れたと思います。この勢いで、来年度の高校総体では団体戦アベック優勝、女子は新人戦



第18回全国高校生 フラワーアレンジメント コンテストを経験して

2年D組 伊藤 かがり

私は、10月26日に新潟県で行われた第18回全国高校生フラワーアレンジメントコンテストに出場しました。

私は4月からフラワーアレンジの練習を始めました。2週間に1回のペースで専門の講師の先生に指導していただきました。県大会までの約3ヶ月間の練習で、花に応じた扱い方やオアシスへの挿し方などを学びました。花材の特性によって全く違ってくるので、覚える事が多く大変でした。県大会当日は緊張しながら競技に挑み、自分の作品を作り上げました。思いがけず銀賞をいただいたのでとても驚きました。県大会とはいえ初めての競技大会だったのでとても嬉し

かったです。

県大会後、全国大会に向けた練習を行いました。全国大会では1ヶ月前に使用材料の1部が発表されました。私は花材よりも資材である、「木材・紙風船・紐」を見てとても驚きました。今までの全国大会ではなかった資材であり、どのようにフラワーアレンジに



使用して作品を作ればいいのか見当が付きませんでした。毎週講師の先生のもとで練習を行い、全国大会に見合ったアレンジのデザインを考えました。花の向きや長さ、その特徴を意識して練習しましたが、頭の中では分かっているにもかかわらず実際に花を挿すと難しく、やはり簡単なことではないと実感しました。

全国大会では全国から65名が参加しました。私は、観客の方々に見られている事を意識して緊張してしまい、いつも通りの動きができませんでした。「始め」



の合図と同時に頭が真っ白になりました。しかし、練習してきた事を思い出して、精一杯力を発揮することができました。結果は賞に入ることはできませんでしたが、楽しんで取り組むことができました。金賞や銀賞の選手だけでなく他県の選手の多彩なアレンジの作品を見て、改めてとてもレベルの高い大会だと思いました。フラワーアレンジの奥の深さを知り、私に



とって良い勉強になりました。

今回の大会は、たくさんの先生方のご指導により一つの作品を作り出すことができました。岩手県の代表として全国大会に出場できたことはとても良い経験になりました。また大会の出場にあたって、たくさんの方々の支えがありました。感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。



第43回東北高等学校選抜卓球大会



第72回秋季東北地区高等学校野球岩手県大会(県営球場)



第65回岩手県高等学校新人大会ソフトボール競技



第46回東北六県高等学校珠算・電卓競技大会



生活研究同好会の活動



U20・18日本陸上競技選手権大会(広島県)
2年D組 佐々木 雅(左)



第28回全日本高等学校女子サッカー選手権大会岩手県大会



第26回東北・北海道高等学校小倉百人一首かるた新人大会



PFSC ボランティア活動



令和元年度岩手県高等学校新人ワibro・珠算・電卓競技大会(O A部)

1学年

大学・企業見学会

1年C組 千葉 ひなた

3つの施設を見学して思ったことは、どの場所でもお客様のことを第一に考え、安全と品質管理を徹底していることです。産業技術短期大学校矢巾キャンパスでは6つの学科があり、どの学科でも実習に力を入れていました。施設、設備が充実しており、現場により近い状態で学ぶことができることを知りました。就職率も高くほぼ100%で、今の時代そのような技術や能力のある学生は、世の中から必要とされているのだなあと改めて感じました。人を楽しませること、助けることといった「ものづくり」は、以前から興味はありましたが、今回でさらに深め



ることができました。

東北シャノン株式会社では、製品に関連企業とグループで生産していることを知りました。また、ベトナム人実習生がいることも知り、コミュニケーション能力や英語力はどこに就職するにしても大切なあとと思いをしました。また、こちらでは環境に配慮した「樹脂」を使用していることから、将来や未来の環境保全を視野に入れた生産方法や商品開発になっており、社会全体としてそのような企業が増えてほしいと思いました。株式会社ジャパンセミコンダクターは、200名という大規模な会社で、様々な部署があり、一言に製造といっても、開発部門、製造部門、販売部門など様々な仕事があることを知ることができました。新入社員に専門的な技術が無くて、会社でしっかりと教育しているところがすごいと思いました。どちらの企業でも、良い製品づくりのために様々な工夫が見られました。企業では、お客様のことを第一に考えたり、やる気に満ちた人材が必要とされるので、私もそのような人になるために、いろいろなことを勉強し知識を身につけようと思いました。今回の見学は、自分の進路を考えるのにもとても良い機会になりました。

防災セミナー

1年A組 北條 恒詠
今回の防災学習の講演を聞いた



て、しっかりと自分で情報を集めることが大切だと強く感じました。

台風19号では、高齢者の逃げ遅れや車の移動中に浸水し溺れてしまふなどの理由で、821件の事故が起こり93人が亡くなった。自分のことを初めて知りました。

自分の住んでいる地域では、土砂災害や洪水害、浸水害など、どのような災害が起こるか知っておくことも大切だと気づきました。注意報があれば、早めに準備をし、高齢者は避難する、また、警報が出れば速やかに避難し、もしそれができなければ垂直避難をし、家の中で安全な所で待機する、ということが必要だと学びました。気象庁のホームページで危険度分布を簡単に表示できることを知ったので、実際に災害に遭った時は活かしていきたいです。

グループワークではハザードマップの大切さを学びました。私の班が設定された場所は、浸



2学年

インターンシップを体験して

株式会社デンソーコーポレーション
東北ガルバセセンター

2年A組 菅原 尋斗

インターンシップを通して、仕事は大変なことだと感じたが、それだけでなく楽しいこともあり、また生活をしていく上で、とても大切なことだと感じた。働くことは辛いこと、苦しいこと、大変なこと、嫌なこと。

水する所で無かったので「避難しない」ことを選択しました。これは、情報を知っていなければできなかった行動だと思いました。このように、災害に関する知識を持っているかいないかで自分の身を守るかどうかが決まってくると思います。です。で、今回の学習で知ったことや学んだことを家族と共有したいという時に備えていきたいです。

花巻市役所石鳥谷支所

2年B組 佐藤 こはく

3日間、職場の人たちより全然何もしていないのに、とても疲労感を感じました。仕事をするのは、精神的にも肉体的にも労力を使うということが分かりました。また今、学生のうちは、ちょっとしたミスがあっても問題のないことが多いけど、会社で少しのミスをしてしまう





と、大きな影響を及ぼす可能性があるので、印刷を実際にしているときに感じました。また今回のインターンシップでは、守秘義務ということを学びました。仕事に得た個人情報などを外に出してはいけないという義務の元、働いていると知り、責任感を感じ、すごいと思いました。

人のために働く仕事は他にもたくさんあるけど、自分は市の職員になって人のために働きたいと思いました。

花巻温泉株式会社

2年C組 川村 理子

今回のインターンシップを通して、仕事をするということは、とても責任感のあることなのだと改めて感じた。お客さまとのコミュニケーションの他にも、食事会場の準備やハウスキーピングなど、直接相手と関わる仕事が多かった。

め、自分がしている作業に責任感を持ちながら、取り組むことができた。責任感がある分、気を張りすぎて疲れてしまうことがあったが、それを乗り越えてこそそのやりがいを感じることで、仕事の楽しさも経験することができた。

私は人と接するのが苦手だったのでインターンシップに不安があったけど、実際にやってみると人との会話の中で生まれる楽しさがあることに気づいた。慣れない環境や普段の生活では少ない大人の方たちとの関わりなどに戸惑うこともあったが、社会に出るためのいい経験になったと思う。インターンシップを通して学び得たことをもとにして今後の進路活動に取り組んで行きたい。

新堀保育園

2年D組 佐藤 優衣

保育士は、子どもたちと遊ぶだけの仕事ではないということはもちろんですが、子ども一人一人のことを理解して見ることができました。この子はどんな子かなどを理解しているからこそ、その子に合った対応をされていて凄いなと思いました。また仕事をすることは大変なことですが、責任を持ってやらなければいけないと感じました。自分も責任を持ち、何かを子どもたちとやり遂げたときの達成感を感じてみたいと思いました。

保育士は、子どもたちの命を預かり、安全を配慮すると

いう大変な仕事だと改めて感じました。ですが、子どもたちの成長を見れたとき、感じたときには、とてもやりがいを感じることができると感じました。大変な仕事ですが、それ以上のやりがいを感じることで、できるのが保育士だと思いました。私は、今回のインターンシップで学んだことを忘れず、勉強をして知識を増やしていきたいと思いました。



令和元年度 2学年インターンシップ事業所一覧

企業名	企業名
1 ホテルグランシェール花巻	26 オガールベース(株) (ホテル)
2 ㈱ベルジョイス 桜木店 (ベルプラス)	27 ㈱中央コーポレーション
3 花栗(株) 青果市場	28 イトーヨーカドー花巻店
4 ㈱みちのくジャパン プールドゥネージュ北上店	29 ㈱風童社
5 キクコーストア石鳥谷店	30 ㈱青山商事 洋服の青山
6 花巻温泉(株)	31 サンライズエン지니어リング
7 社会福祉法人石鳥谷会 (特別養護老人ホームいしどりや荘)	32 パンチ工業
8 ホテルシティプラザ北上	33 ㈱岩手阿部製粉 (ピオトープ芽吹き屋)
9 ㈱アイオー精密	34 かざや菓子舗 本社
10 ㈱デンロコーポレーション東北ガルバセンター	35 ㈱サワ
11 石鳥谷保育園	36 藤乃こども園
12 石鳥谷善隣館保育園	37 花巻北消防署
13 東北日東工業(株)	38 日興電気(株)
14 新堀保育園	39 花巻地区電気工事業協同組合
15 紫波町役場	40 ㈱栄電気
16 ㈱オリオンペーカリー	41 一般社団法人 恵幸会 くくる花巻訪問看護ステーション
17 ㈱紫波まちづくり企画	42 花巻市役所 石鳥谷総合支所
18 ㈱サトウ精機	43 ㈱ホンダ四輪販売 北東北
19 ㈱石鳥谷観光物産 道の駅 石鳥谷	44 ミッシェル花巻店
20 花巻農協 (グリーンホーム落合)	45 花巻公共職業安定所
21 JTB 総合提携店 岩手開発観光花巻支店	46 新高電気(株)
22 花巻市役所 総合政策部 人事課	47 ㈱阿部電機商会
23 郵便事業㈱花巻支店	48 ㈱小原電気商会
24 花巻市立石鳥谷図書館	49 リコーインダストリアルソリューションズ(株)
25 新亀家	50 日成(株)



3年D組 田面山 沙希

私はこの度着なしセミナーでスーツを着させて頂きました。スーツを着るのは初めてだったので、とても緊張しました。今回は入社式用に準備して頂いた、パンツスタイルの黒を基調としたスーツを着ました。鏡で自分の姿を見る機会がなかったため、自分がどうなっているのかあまり分かりませんでした。後から友達と似合っていたよ、と言ってくれたので嬉しかったです。他のスーツを着た同級生を見ても分かる通り、やはりスーツを着るだけで一気に大人っぽい雰囲気になるのだと改めて感じました。

3学年

着なしセミナーに参加して

一年間の軌跡

【情報工学科】

マイコンカー 全国大会を経験して

3年A組 大町 雅哉

私は、1月12日・13日に開催されたジャパンマイコンカーラリー全国大会に出場してきました。

3年間のマイコンカー製作は、全国大会出場を目標に取り組んできました。今回出場したAdvancedクラスは、2年生の時から出場しており、その時の地区大会では、完走したものの、全国大会出場には及ばないタイムでした。そのため、3年生になってすぐに、新たな車体の製作を始めました。しかし、学科の課題研究のロボット製作や自分の進路活動などが重なり、車体の設計を進めることができていませんでした。本格的に作業に取り掛かったのは大会の2か月ほど前でした。春の終わりに考えていた車体の構想や設計の図面をもとに、2年生の時の大会での反省点も加味して、最終的な車体の形を作っていました。そして、大会の前日に車体が完成しました。

大会は、試走の時間があらかじめ設けられており、実際の競技は二回走らせることができます。試走の時に走らせたときは安定した走りをしていましたが、一走目はコースアウトしてしまいました。二走目までに、コースアウトの原因を模索し、調整をして完走することができました。

全国大会までの2か月間、本番で良いタイムで完走できるように、顧問の先生や部活内に仲間と相談しながら、車体の改良を続けました。特に大きく変えたのは駆動部で、モータとタイヤの間のギヤを樹脂製のものから金属のものに変更しました。その他にも、ハンドル操作を容易にするサーボモータを性能の高いものに交換したり、センサ基板を交換したりしました。また、プログラムも細かな調整を重ねました。

その後も調整を続け、一走目の競技に臨みました。出だしは順調でしたが、コースの半分あたりでコースアウトしてしまいました。二走目までの時間、付き添いの仲間と先生と原因を突き止めようとしたのですが、突き止めることができませんでした。序盤でコースアウトしてしまい、2回の競技でどちらもリタイアという結果になりました。

思うように結果出ず、悔しかったですが、全国のハイレベルな車体を見て様々なことを学びました。今回の経験はとても貴重であり、自分自身も成長できたと感じました。

全国大会出場に際し、顧問の先生をはじめとするたくさんの方に協力していただきました。本当にありがとうございました。今回の大会で部活動は引退となりますが、後輩にこの経験を伝えていき、部活動のレベル



また、講座ではスーツ選びの基本や社会人としての整容マナーなどこれから役に立つことを教えて頂き、とても勉強になりました。これからのスーツ選びで今回の体験や学んだことを活かし、自分に合ったものを見つけていきたいと思っています。

3年B組 似内 優斗

私は今回行われた着こなしセミナーで、実際にスーツを着させていただきました。初めてスーツを着るのでわくわくしながら当日を楽しみにしていました。スーツを実際に着てみると、いつもの着慣れた制服とは違い、きつい印象を持ち、気持ちまでも引き締まるような感じがしました。スーツを着た自分はどこか新鮮で、本当に社会人になるという気持ちが変わって湧いてきました。

セミナーではスーツの着こなし方や種類など、様々なことを詳しく教えていただきました。



社会人になる前に今まで知らなかったことをたくさん学ぶことができました。後半ではネクタイの結び方の練習をしました。最初はネクタイを結ぶのに苦戦しましたが、丁寧に教えていただいたおかげで講演が終わる頃には、自分で正しい結び方ができるようになりました。

今回のセミナーで学んだことをこれからの生活に役立てて立派な社会人になっていきたいです。



アップに貢献していきたいです。

ものづくりコンテストに参加して

1年A組 佐々木 志恩
1月18日に黒沢尻工業高校で行われた高校生ものづくりコンテストに参加しました。

ものづくりコンテストとは、当日出題される課題に応じて入力回路を設計、制作し出題された動作を行うプログラムを作成し、それらの正確さを競うものです。

ものづくりコンテストの練習では、プログラムの練習から始めました。最初は回路の仕様などがわからず難しいと感じましたが、練習を重ねたらほとんどの過去問は解けるようになりました。入力回路は最初は物凄く時間がかかり、とても制限時間



内に終えることができないような状態でしたが、何度か練習をし、時間内に作成できるようになりました。

ものづくりコンテスト当日は、出力回路制作では練習の成果が少し出て、きれいに作成することができました。あまり急がずに作成していたので時間はかかりましたが減点ポイントは回避できました。制御プログラム作成では1つ目の課題は間違えずに作成できたのですが2つ目のプログラム作成中にパソコンが不具合を出してしまい、復旧などに時間がかかってしまいました。また、そのせいで完成していた1つ目のプログラムも不具合を起こし、ほとんどの点数を落としてしまいました。

今回の反省点は不具合が起った時のために事前に保存しておくことと起きた後にもう一度すべて点検することです。また、練習期間も短かったため次回には余裕をもって練習をはじめ1位を目指して頑張りたいと思います。

【ビジネス情報科】

文化祭のマーケットを通して

3年B組 高橋 日向子

今年も文化祭の季節が来た。去年から引き続き今年も「青雲マーケット」に参加することになった。しかし、去年と違うところは運営という全体を取りまとめる立場になったことだ。運営のメンバーは、3年生3人と1年生2人の計5人だった。集会の進行や準備が主な仕事だった。最初は、大勢の人の前に出て話すのはとても緊張したが、次第にどうやらより分かりやすく伝えられるのかを意識して話すことができるようになった。

各店舗のことは、それぞれの店長が中心となり話し合いが進められた。私は、11班の店長になった。じゃんけんで決まった店長だったが、選ばれたからには一番良い店にしようと意気込



んだ。11班は主に青雲高校のマスケットキャラクターである「くもくま」の商品や、毎年大人気の「だいふくくん」などを販売することになった。ポップの作成や商品の仕入れは2年生が行ってくれ、文化祭へ向け順調に準備が進められた。

文化祭当日、朝早くに集まり仕入れられた商品を受け取り手分けしてラベルを貼り、商品を陳列した。今すぐとって食べたくなるようなおいしいような団子や、かわいい「くもくま」のついた、ドラ焼きなどがきれいに並べられ、いよいよ文化祭が始まるなどとてもわくわくした。私は、最初の販売の当番だったので、青い半纏を着てお客さんが来るのを待った。10時の開店時刻になるとたくさんのお客さんがつめかけた。私のお店も、人手が追いつかなくなるくらい、たくさんのお客さんが買いものにきてくれた。私は早く、正確に商品を届けられるよう心がけた。また、忙しい中でも笑



顔で対応することを忘れずにお客さんに接した。「ありがとう」と言って買い物をしてくれるお客さんを見るのが、とても嬉しかった。大変なにぎわいにより、ドラ焼きは開始2時間ほどで全て売り切ることができた。そのほかの商品も閉店までに、ほとんどの商品を完売にすることができ、大きな達成感を得ることができた。

今回の活動では去年とは違う、人をまとめることの大変さや、たくさんの人に支えられていることのありがたさを感じた。たくさんの人をまとめるには、まずは自分が率先して動くことが大切だと思った。また、誰か1人が一生懸命動いても、まわりの支えが無ければうまくいかないことも分かった。私

は、運営と店長を務めたが、販売に向けてたくさん動いてくれた班員や、困ったときに助けてくれた先生方などたくさんの協力があってこそ楽しく、充実したマーケットにすることができたと思った。金額が合わなかったり、作業がギリギリだったり大変なこともあったが、そのつど周りのみんなと作業を分担して行うことで一つひとつ乗り越えることができた。これから私は社会人となるので、お金の管理や計画を立てて進めることはもちろん、周りの人と協力するということを大切にしていきたいと思う。また、支えてくれる人の存在に感謝の気持ちを忘れず、私自身誰かを支えられる存在になりたいと思う。

石鳥谷商店街「マルシェ」を通して

3年B組 佐藤 かれん
今回、石鳥谷商店街にあるお店で、「ぶらっと」マルシェに初めて参加させていただきました。私自身、これまでボランティアに参加する機会はありませんでしたが、商店街で店頭に立って接客をすることは初めてだったので、とても緊張しました。また、前年度に参加した生徒が1人しかおらず不安でしたが、お店の方が温かく迎えてくださり、自然と不安が消え、度々緊張感で務めることができました。

当日までの活動としては、課題研究の時間を利用し1週間前からPOP制作をしました。人目を引くような絵を描いたものや、インターネットなどを使って調べた商品の特徴を、分かりやすく説明したものなど、班ごとに分かれて協力して、「買ってほしい」という思いを込め制作し満足いくものができました。そして前日からお店に伺い準備を始め、お客さんが見えやすくなり取りやすい角度、POPを置く位置、お客さんが通りやすい購買経路など、様々な点に注意をして商品を陳列したり、店内の装飾を進めていきました。



当日、お店の方が仕入れた全国のこだわりの商品が並び、緊張と同時にまだまだ知らない日本の魅力の商品を通して実感し、このボランティアに参加できることに喜びを感じました。着々と準備を進めていると、寒い中開店前にも関わらずお店の前には列が並び始め、一気に緊張が高まりました。私は最初に



レジを担当しました。開店前に並んでいらしたお客さんの列が進み、次々とレジへ足が運ばれ焦ってしまいました。何とか落ち着いて対応することができました。午前中には商品がほぼ完売してしまったのでとても驚きました。接客では、商品について聞かれましたが、授業の間で調べたことを丁寧に説明すると、お客さんが最後まで聞いて商品を買って帰って行ってくださって、とても嬉しかったです。

在校生にもぜひ参加してほしいです。私が社会人になって機会があればまた参加したいと思いました。このような貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。

全国情報処理競技大会に出場して

3年C組 鎌田 祥

私は、7月28日に広島市立大学で開催された、全国高等学校情報処理競技大会に出場してきました。

情報処理競技大会は6月8日に県大会が行われ、それに向けて昼休みにゼミ室を利用して勉強会をしました。団体の部で上位を目指して、みんなで分からない問題を教え合いながら学習を進めました。この大会は2部に分かれ、第1部では関連用語や計算問題、SQLが出題され、第2部では表計算やアルゴリズムが出題されます。SQLや表計算の問題は、全商情報処理検定で出題される問題より少し難しいですが、他の問題よりも対策は容易でした。関連用語や計算問題については、初見の問題が多く、対策が難しいです。またアルゴリズムは、記述問題もあるので最も難易度が高い問題ともいえます。

県大会を終えて分かったのは、第1部の方が第2部よりも平均点が高いこと、計算問題は基本情報技術者試験の過去問からよく出題されるということです。県大会でも3、4問は

過去問からだったということと、SQLが割と得意だったことで、第1部で高得点につながったことで、全国大会に出場できたのだと思います。私は全国大会に向けて、引き続き学習を進めました。

全国大会の問題は県大会の問題よりも難しく、ほとんど太刀打ちできませんでした。しかし、全国大会に出場できたことや、それに向けて学習を進めてきたことは、自分自身の成長につながったと思います。

この競技は、学習時間はもちろん大事ですが、戦略と学習方法が重要だと思います。この競技は各部で40分と短いので、できそうな問題から解き、難しい問題は後回しにすることで結果につながると思います。また、出題される問題の傾向を知り、それに合わせて対策を進めることは必要だと思います。これから大会に出場する1、2年生は納得できる結果が出せるように、勉強に励んでください。応援しています。



【総合生活科】

家庭クラブ 研究活動を通して

2年D組 多田 葵

昨年4月『家庭クラブ研究班』を選出した私たち14名は、6か月後に控えた研究発表大会に向け、早速取り組みを開始した。

今年度は、花巻地区の特産品である「雑穀」に注目し、その魅力を地域に発信することを通して、幅広い世代との交流をはかった。家族や先生方、地域の方々の協力を得ながら、それぞれの得意分野を活かして研究を進めた。思うようにいかなかったり、タイムリミットに追われたり、しばしば不安になりながらも、何とかまとめが完成した。

今年度の地区大会は、本校が会場で、1、2年の生徒も見守ってくれていた。加えて、研究班の仲間が一生懸命取り組んだものだったため、発表者を務めた私は、安心して、自信をもって発表することができた。嬉しいことに、個人、団体ともに県大会への出場を果たした。残念ながら、東北大会出場とはならなかったが、先輩方の過去の研究や学科独自の内容をふまえた、自分たちが素晴らしいと思う研究だったと非常に満足している。

大会終了後も、私たちは地域の施設へのレシビ配布を継続して行っていた。すると、道の駅に置いていただいたレシビ本がF Mはなまきの職員の方の目に留まり、取材が決まった。自分



たちの活動が確実に広まっていることを実感し、より一層活動への意欲が湧いてきた。

現在、私たちは、各種コンクールに応募する作品の考案と、昨年度からの継続活動である「つるし雛」づくりに取り組んでいる。応募作品考案にあたっては、これまでの研究活動で培った力を存分に活用し、オリジナルティあふれる作品を目指している。その結果、11月に開催された岩手県食肉総菜コンテストでは、「雑穀」を活用したレシビを考案した仲間が優秀賞をいただくことができた。つるし雛は、完成したら児童クラブへお届けし、地域交流の輪をさらに深めたいと考えている。

私たち家庭クラブ研究班のメンバーは、進路も描く将来像も一人ひとり違うが、家庭クラブ研究活動で得た力や知識は、必ずそれぞれの大きな糧となるだろう。このような貴重な経験ができたことへの感謝の気持ちを忘れず、さらなる高みを目指し

て、残り一年の高校生活を有意義に過ごしたい。

高齢者施設での 交流活動を通して

【宝寿荘】

3年D組 菅原 柊子

私は、高齢者の方々と接するのは大変だというイメージが強かったのですが、宝寿荘を訪ねし高齢者の方々と交流すること、一人ひとりの方に伝えようという気持ちで接すれば、しっかりと反応してくれたり返事を返してくれたりすることが分かりました。今回のゲームは口頭だけで説明をしましたが、周囲の声にかき消されて聞こえにくそうにしている方もおり、模造紙などに大きく書いたりジェスチャーをもっと増やすべきだと感じました。改めてゆっくりはっきり話すことの大切さと続けることに体力、根気がいるこ



とだと実感しました。また、どのようにしたら伝わるか考えながら接することの難しさも感じました。その反面、私たちの作った小道具を使い楽しそうに盛り上がる姿を見た時は、とても嬉しく短い時間ではありましたが、とてもやりがいを感じることができました。

【千鳥苑】

3年D組 柳村 優歌

実習というこれまで保育園や幼稚園だったため、最初はど

う接したら良いのか迷うことがありましたが、名前などをお呼びしながら話かけると、嬉しそうに笑顔で挨拶をしてくれました。不自由のない自分では気付くのは難しかったのですが、高齢者の身体の特徴をもっとはじめて理解し、積極的に話しかければ良かったと後悔しました。あるグループに他界したひいおばあちゃんに似ている方がいて、一緒に遊んでいるようでとても懐かしかったし、思わず泣いてしまった時も優しく声をかけてくださいました。今回交流活動で取り組んだ遊びを、今いる祖父や祖母にも教えて、1日でも長生きしてもらいたいと思いました。

学校評価に係る保護者アンケート集計



保護者感謝会に参加して

3年D組 齊藤 愛織

私たちは1月22日に保護者の方々を招き、保護者感謝会を開催しました。今年のテーマは「3年間の軌跡」伝えよう感謝。感謝会当日は、46名の保護者や家族の方が出席してください。私たちの3年間の学びの集大成を発表・発揮すると共に、温かみのある空間を作ることができ、終始3Dらしい感謝会になったと感じました。

感謝会に向け、授業や放課後に保護者への感謝状の製作や会場装飾、テーブルセッティングの小物作り、オペレッタ練習、料理の試作などに一人ひとりが一生懸命取り組みました。また、1年生の文化祭で披露した「ふるさと」の手話合唱を冬休み前から練習し、披露しました。当日は保護者の方々に楽しんでもらえただけでなく、私



ちも楽しい時間を過ごすことができました。私たちの作った料理をおいしそうに喜んで食べてくれる姿や、オペレッタを微笑ましく見る姿、手話合唱に感動



している姿を見て、3年間青雲高校総合生活科で学ぶことができて良かったと感じました。最初で最後の保護者感謝会は、笑顔や涙、感謝、感動で溢れた素敵な会になりました。

私たちが毎日充実した高校生生活を送ることができたのは、家族の支えや助けがあったからです。卒業後も家族に感謝を伝えることを忘れず、それぞれの道に胸を張って進んでいきたいと思っています。

3年D組花菜の母

鈴木 靖子

1月22日(水) 楽しみにしていた保護者感謝会が行われ、保護者の方46名が参加されました。各グループで取り組んだ生活産業経営実践発表、素話、生徒と保護者とのレクリエーション、オペレッタと楽しい時間を過ごしました。

会食は、生徒が調理をした「3年間の軌跡」おもてなしメニューのフルコース。テーブルには生徒手作りの素敵なテ



ブルセットが置かれていました。オードブル、オムライス、スープ、お呈茶、デザートと全て生徒達が工夫をし、手の込んだ料理が並び、とても美味しく頂きました。

そして、クラス全員での手話合唱「ふるさと」は、ハーモニーが良く手話が揃っていて見応えがありました。

生徒一人一人が3年間学んできた成果を発揮していて、成長した姿を見る事が出来て感慨深いものがありました。



令和元年度進路概況

進路指導部 三浦 秀樹

今年度は民間就職68名、公務員10名、進学83名(2/3現在)となり、進学者数が就職者数(民間就職と公務員の総数)を上回った。就職希望者は昨年に引き続き求人票に恵まれたが、事務職は大きく減少し、受験企業を選ぶ際に職種の選択で例年に比べて慎重にならざるを得なかった。ミスマッチはなかったものの、他校就職希望者のレベルも上がっており、厳しい結果を経験した生徒も数名いたことは来年度の課題として今後入念な指導をしていきたい。ただ、9月16日からの第1陣の合格率が約95%を残したことは、生徒自身の努力の賜物と思われる。これは2年次2月の企業説明会を皮切りに、4月から総合的な学習の時間(木曜日5、6校

時)で進路活動をし、年間をとおして真摯な態度で取り組んでいたことが好結果につながったと思われる。外部講師を招いての講演や特別課外講座などにおいても、態度の良さにお褒めの言葉をいただき、好結果が出るだろうという手ごたえを感じるほどであった。

2年前から本県で初めて実施した学校独自の企業情報交換会には進学・公務員希望者も含めて現3学年全員が参加し、本校生徒のためにご参集いただいた24社の人事担当の方の説明は大変理解しやすいもので有意義に過ごせた。就職希望以外の生徒も各企業の説明を熱心に聞き入り、いずれは地元企業への就職を考えている生徒にとってはとても良い機会となった。このイベントは本校がモデルとなり、現在は県内でも多くの学校で実施されている。

公務員希望者も10名の採用が決定した。要因として毎日の家庭学習の充実と専門学校講師ガイダンスへの積極的参加、そして何よりも目標実現のための学習意欲の向上が見られた。特に2次試験・3次試験の面接試験対策のため、平日の放課後夜遅くまで盛岡の専門学校で指導を受ける生徒もおり、そうした努力が報われた成果と思われる。最後まであきらめずに合格という可能性を信じて地道に取り組んだことが10名採用という成果を生み出したことと言える。

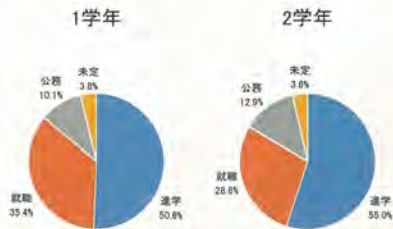
進学希望者は北見工業大学工学部1名・弘前大学人文社会学部1名・岩手大学理工学部1名・福島大学人文社会学部1名・経営学類1名・岩手県立大学総合政策学部1名・同ソフトウェア情報学部4名の国公立大学9名をはじめ、ほぼ希望通り進学先を決定しており、生徒達の努力が報われたことに満足している。私立四大の進学者は29名と昨年度の18名を大きく上回った。これは4月からの4大・短大・専門学校とグループ別の学習と各大学の入試制度(推薦条件等)の調査による受験大学精選効果のあらわれである。4大・短大については指定校推薦・一般推薦やAO入試による受験を多くの生徒が希望して合格したが、1・2年生の進学希望者は志望先の入試制度を熟慮した上で対策を立てるべきである。

が、その活動を通して「自ら学ぶ生徒」「リーダーシップを発揮する生徒」「表現力のある生徒」の育成を目指している。本校の生徒は真面目でコツコツと努力するタイプだが、生徒自身の自己評価では「シャイ」「地味」と必ずしも前向きなものではない。これからの変化の激しい時代に「真面目でおとなしい」だけでは駄目だと生徒自身も分かっている。

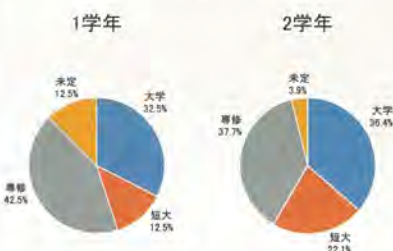
今後、活気に溢れ、健全で良好な人間関係を築き、その関係を基にした実践的なコミュニケーション能力の育成を図り、生徒が自らの価値に気づき、自信をもって意欲的に行動し、より良くなるうとする力の育成のため生徒一人ひとりに寄り添う指導を充実させていきたいと考えている次第である。

令和元年度 第2回進路希望調査結果 令和2年2月調査

1 進路希望内訳



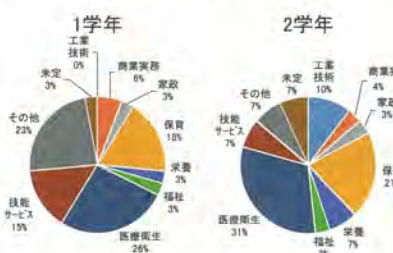
2 進学希望者の校種別内訳



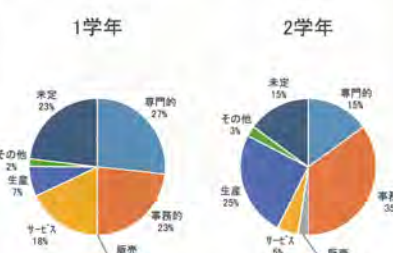
3 大学短大進学希望者の学系別内訳



4 専修学校進学希望者の学系別内訳



5 就職希望者の職種別内訳



◎ 令和元年度民間就職・公務員・進学内定状況 (令和2年2月20日現在) ◎

※公務員の()の数値は合格者数、右側の数値が進路決定者数。

※企業名・学校名 順不同

種別	区分	職 種	情報工学科		ビジネス情報科		総合生活科		種別	区分	職 種	情報工学科		ビジネス情報科		総合生活科			
			男	女	男	女	男	女				男	女	男	女	男	女		
【金融・保険業】																			
管内 花巻信用金庫		事務職				2			【公務員】		一般職	(1)		(1)	(2)				
県内 (株) 岩手銀行		銀行業務全般				1			国家公務員 東北		一般職	(1)		(1)	(2)				
									国家公務員 関東甲信越		一般事務			(1)	(2)		(2)		
									岩手県職員 三種		一般事務			(2)	(2)				
									花巻市職員		電気	(1)		(1)	(1)				
									岩手県職員 三種		一般事務								
									盛岡市職員		電気								
									岩手県警		一般事務						(1)		
									岩手県警		警察官								
									花巻市職員		消防官	(1)		(1)					
									自衛隊 一般曹候補生		自衛官			(1)					
									自衛隊 自衛官候補生		自衛官			(1)					
小 計			3	0	0	0	3	0	0	公務員合格者の数()			19	4	0	7	5	0	3
【卸売・小売業】									公務員内定者計			10	2	0	4	2	0	2	
管内 (株) PALTAC東北支社		物流職				1			就職内定者総計			78	23		44		11		
ダイハツ (株) (花巻店)		接客事務				1			【国公立大学】										
(株) 宮澤商店		一般事務							岩手大学 理工学部			1							
		販売							弘前大学 人文社会科学部						1				
		販売事務							岩島大学 経済経営学部						1				
									岩手県立大学 総合政策学部						1				
									岩手県立大学 ソフトウェア情報学部					2	1				
									北見工業大学 工学部										
小 計			12	0	0	1	8	0	3	【私立大学】									
管内 花巻商工会議所		総合職				1			東北学院大学 工学部	29		1							
									東北学院大学 経営学部						2				
県外 日本郵便 (株) 東北支社		郵便局員				1			日本大学 工学部			1							
日本郵便 (株) 東北支社		郵便配達等							東北芸術工科大学 デザイン工学部			1							
(株) トップコミュニケーションプロダクツ		オペレーティングスタッフ							帝京平成大学 健康スポーツ学部			1							
【生活関連・宿泊・飲食サービス業】									東北工業大学 工学部			2							
管内 志戸平温泉 (株)		調理				1			富士大学 経済学部						2	2			
									千葉商科大学 サービス創造学部						1				
県外 (株) オリエンタルランド		接客サービス				1			千葉商科大学 商経学部						1				
									盛岡大学 文学部						1				
小 計			6	0	0	3	2	0	1	盛岡大学 栄養科学部							2		
管内 【製造業・建設業】		機械加工				1			平成国際大学 スポーツ健康学部							1			
(株) アイオー精密		機械加工							札幌学院大学 経営学部						1				
アートテックス (株) 盛岡工場		電気	1						駿河大学 メディア情報学部						1				
新富電気 (株)		医薬品製造	1						東日本国際大学 経済経営学部						1				
イーエス大塚製菓 (株)		製造	1						尚美学園大学 芸術情報学部								1		
(株) 横河電子機器		機械設計	1						東京家政大学 家政学部								1		
(株) エゾリコエンジニアリング		製造技術	1						仙台白百合女子大学 管理栄養学部								1		
富士フィルムテクノプロダクツ (株)		修理・保守管理	1						宮城学院女子大学 学芸学部								1		
東亜リース (株)		製造	1						弘前学院大学 看護学部								1		
サトウ精機 (株)		事務スタッフ				1			郡山女子大学 家政学部								1		
(株) 山下組		マシンオペレーター				1			小 計	38	8	1	11	8	1	9			
ウノインダストリー (株)		一般事務							【国公立短期大学】	2									
サンボット (株)		販売事務							岩手県立大学盛岡短期大学部 国際文化学科								1		
(株) 今弘ステール		機械設計				1			岩手県立大学盛岡短期大学部 生活科学科								1		
県内 河西テクノ (株)		製造職・CAD				1			【私立短期大学】	7									
吉田産業 (株)		技能総合職							仙台青葉学院短期大学 歯科衛生学科								1		
(株) 東北佐竹製作所		生産関係職	2						盛岡大学短期大学部 幼児教育科						1		4		
トヨタ自動車東日本 (株)		設備維持・メンテナンス				1			聖和学園短期大学 キャリア開発総合学科								1		
コマツ岩手		内勤職				1			【公立短期大学校】	5									
(株) 小田島組		技術職				1			岩手県立産業技術短期大学校 情報技術科			1			2				
久慈タイル工業 (株)		技能職				1			岩手県立産業技術短期大学校 建築設備科			1							
(株) デンソー岩手		検査員							岩手県立産業技術短期大学校 メカトロニクス技術科			1							
(株) 佐藤製作所		製造	1						小 計	14	3	0	2	1	0	8			
県外 (株) ディックソリューションエンジニアリング		エンジニア	1						【専門学校】	33			1						
本田技研 (株) 埼玉製作所		機械器具製造	2						専門学校動物看護学院 動物看護総合学科										
新日鐵住金 (株) 鹿島製鐵所		設備オペレーター	1						千歳高等技術専門学校 自動車システム科			1							
新日鐵住金 (株) 君津製鐵所		設備オペレーター	2						仙台ビューティアート専門学校 美容科			1							
(株) 住友電設		技術職	1						中部楽器専門学校 管楽器リペア科			1							
(株) 三菱ビルテクノサービス		フィールドエンジニア	1						北上コンピュータアカデミー コンピュータ・システム科										
(株) 東ハト		製造							仙台ウェディング&ブライダル専門学校 ブライダルヘアメイク科								1		
小 計			33	18	1	7	5	0	2	仙台ウェディング&ブライダル専門学校 ウェディングプランナー科							1		
【電気・ガス・熱供給・水道業】									東北外国語専門学校 ビジネスデザイン科								1		
県外 (株) 東北電力		電気	1						岩手リハビリテーション学院 理学療法学科								2		
水ing (株) 東北支店		運転管理				1			岩手医科大学医療専門学校 歯科衛生学科								1		
小 計			2	1	0	0	1	0	0	北日本ハイテクニカルクッキングカレッジ 高度調理科							1		
【情報通信・運輸業】									北日本ハイテクニカルクッキングカレッジ 高度製菓衛生士師科								1		
管内 (株) 白金運輸		事務員				1			北日本ヘアスタイリストカレッジ 美容学科								1		
県内 (株) システムベース		技術職				1			東北文化学園専門学校 医療秘書科								1		
									盛岡外語観光&ブライダル専門学校 総合ビジネス科								1		
									盛岡外語観光&ブライダル専門学校 パティシエ科								1		
									花巻高等看護専門学校 看護学科								1		
									大原簿記医療ビジネス専門学校 盛岡校								1		
県外 日本通運 (株) 仙台空港支店		空港カウンター業務				1			専修大学北上福祉専門学校 保育科								3		
東日本旅客鉄道 (株)		エリア職	1						国際医療福祉専門学校一関校 理学療法学科								1		
(株) 航空事業保安センター		航空保安検査員							盛岡医療福祉専門学校 医療事務科								1		
(株) NTT-ME		情報通信エンジニア				1			北日本医療福祉専門学校 こどもマイスター養成科								2		
小 計			8	1	0	0	5	0	2	盛岡情報ビジネス専門学校 ブライダル・コスチュームデザイン科							1		
【専門・技術サービス業】									盛岡情報ビジネス専門学校 情報システム科						2				
									岩手理容美容専門学校 美容科							1			
小 計			0	0	0	0	0	0		小 計			33	5	1	2	13	0	12
管内 (株) P. O. イノベーション		営業事務				1			進学合格者総計			85	18		37				
県内 (株) システムエイド		医療事務				1		1	【進学予備校・留学準備等】										
小 計			3	0	0	0	2	0	1										
【不動産業・物品賃貸業】									小 計			0	0	0	0	0	0	0	
									進学予備校・留学準備等										
小 計			0	0	0	0	0	0	0	小 計			0	0	0	0	0	0	0
【教育・学術支援業】									進学予備校・留学準備等										
小 計			0	0	0	0	0	0	0	進学予備校・留学準備等									
企業就職内定者計			67	20	1	11	26	0	9	進学予備校・留学準備等									
									進学予備校・留学準備等										
									進学予備校・留学準備等										
									進学予備校・留学準備等										
									進学予備校・留学準備等										
									進学予備校・留学準備等										
									進学予備校・留学準備等										
									進学予備校・留学準備等										
									進学予備校・留学準備等										
									進学予備校・留学準備等										
									進学予備校・留学準備等										
									進学予備校・留学準備等										
									進学予備校・留学準備等										
									進学予備校・留学準備等										
									進学予備校・留学準備等										
									進学予備校・留学準備等										
									進学予備校・留学準備等										
									進学予備校・留学準備等										
									進学予備校・留学準備等										
									進学予備校・留学準備等										
									進学予備校・留学準備等										
									進学予備校・留学準備等										
									進学予備校・留学準備等										
									進学予備校・留学準備等										
									進学予備校・留学準備等										
									進学予備校・留学準備等										
									進学予備校・留学準備等										
									進学予備校・留学準備等										
									進学予備校・留学準備等										
									進学予備校・留学準備等										
									進学予備校・留学準備等										
									進学予備校・留学準備等										
									進学予備校・留学準備等										
									進学予備校・留学準備等			</							

学年長より

○1学年PTA報告

1学年長 加藤 慎



12月4日(水)に開催された第1学年PTAにつきま

して報告いたします。当日は、6校時に公開授業を実施し、60名を超える保護者の皆様に専門科目の学習内容やお子様の様子を参観いただきました。ご家庭とは違った緊張感や、専門の知識、技術を貪欲に吸収しようとする逞しい姿をご覧いただけたことと存じます。

全体会におきましては、100名を超える保護者の皆様に参加いただきました。ご多忙の所都合を付けて多数参加いただきましたことに心から感謝申し上げます。

開会行事では、学年委員長の瀬川公様に挨拶をいただき、その後太田優子校長から挨拶がありました。報告・説明では4つの項目に分けて、報告・説明

があり、1つ目の1学年役員およびPTA活動行事等の報告では、現時点までの取り組みについての報告がありました。役員の皆様には各担当、場面において熱心に活動いただきましてありがとうございます。

2つ目の現状報告では、定期考査成績概要を中心とした学習状況についてと学年全体概況についての報告がありました。授業内容の専門化やレベルアップに伴う学習、成績面における今後の課題や目標について、進路、コース選択に係るご家族での話

し合いのお願い、自主的主体的な姿勢を身につける段階へのステップアップ等について、学年より説明がありました。3つ目の教務部からは、コース選択・進路別科目選択について、考え方や選択する際の注意点などの説明がありました。4つ目の進路状況の報告では、今年度の進路状況についての報告とあわせて、就職希望者は皆勤賞を目指し3年間欠席10日以内を意識すること、進学では普段の授業や家庭学習の重要性、一般入試で

○2学年PTA報告

2学年長 戸塚 敏彦



第2学年PTAを11月7日(木)多目的教室を会場に開催

しましたので報告させていただきます。ご多用の中にもかかわらず、94名(参加率66%)の保護者に参加いただきました。昨年度実施した1学年PTAよりも多い参加率となり感謝申し上げます。

さて、当日は、全体会に先立ち、「進路説明会」を実施し、続いて「全体会、現状報告」「修学旅行について」そして「学級懇談」という内容で進行しました。「進路説明会」では三浦進路部長から現在の進路状況と次年度に向けて、進路進学担当葛西から進学についての情報を提供できたと思っています。

「全体会、現状報告」では学年委員長の青木俊樹様にご挨拶をいただき、その後学校長からの挨拶をいただきました。学年役員、PTA活動行事等の報告

も突破できる学力を身につけることなど、進路目標実現に向けて全体会後の学級懇談では、遅い時間まで熱心に担任と懇談いただきましたし、貴重な意見や情報をたくさんいただきました。ありがとうございます。

保護者の皆様のご期待に応えられますように、今後とも職員一丸となって努めてまいります。今後とも暖かいご支援ご協力を保護者の皆様にはお願いいたします。

後、学年全体概況ならびに考査概況についての報告がありました。昨年同様全体的に大きな乱れはなく、生徒は落ち着いて学校生活を送っているという報告、考査概況から進路実現に向けて家庭学習の取り組みをしていただくようお願いがありました。「修学旅行について」では3泊4日の行程及び留意事項について、説明させていただきました。旅行業者の丁寧な説明もあり、保護者の皆様にもご理解

いただけたと思います。修学旅行は天候にも恵まれ、また体調を崩す生徒もいず全行程無事に終えることができました。これもひとえに保護者様の普段からの生徒への体調管理のおかげだと思っています。

高校生活の中で大きなイベントの一つである修学旅行が終わりました。来年は進路に向けて勝負をする年になります。すでに多くの生徒が上級資格取得や基礎学力の向上、進路研究など自身の夢にむかって歩みだしています。我々2学年団もこの歩

みを加速させるべく、最大限のサポートをして参ります。保護者の皆様には今後ともより一層

○3学年PTA報告

3学年長 村川 朋子



今年度の3学年PTAは、5月10日と、11月6日の2回実施しました。ご多忙中にもかかわらず、5月は96名、11月は134名、延べ230名の保護者の皆様のご出席をいただきました。改めて、感謝申し上げます。

5月の学年PTAでは、学年概況と、進路について説明させていただきました。特にも、進路の件につきましては、進路指導部より進路指導方針・出願推薦要件等確認事項・進路別情報等の説明と情報の提示をさせていただきました。3学年の最大の目標でもある進路希望の実現に向けて、学校と保護者様との間で共通認識を持つ良い機会となりました。

11月の学年PTAでは、進路指導部からは進路状況の中間報告、生徒指導部からは在学中の自動車教習所通所にかかわる説明をさせていただきました。自動車教習所通所に関しては校内で幾つかの厳密なルールがあり、今回の説明を通し保護者様のご理解とご協力をいただきました。

学年PTAの開催は、3学年PTA委員長 清水克憲様をはじめとして保護者の方々の多数のご出席がなければ成立しません。本校の教育活動に関する保

護者様の高い関心とご協力に改めて御礼申し上げます。今後、3年生は民間就職・公務員・進学のいずれも、順調に進めることができました。就職希望者は全員が内定をいただき、進学希望者も一般受験の受験生数名を残し多くの生徒が合格を手にしております。また公務員希望者では全員が1次試験を突破し、9割を超える生徒が最終合格を果たすという快挙を成し遂げました。

のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。学年PTAの報告とさせていただきます。

おかげさまで、今年度の3年生は民間就職・公務員・進学のいずれも、順調に進めることができました。就職希望者は全員が内定をいただき、進学希望者も一般受験の受験生数名を残し多くの生徒が合格を手にしております。また公務員希望者では全員が1次試験を突破し、9割を超える生徒が最終合格を果たすという快挙を成し遂げました。

現を成し得たことは、生徒個々の努力も当然のことながら、精神面・健康面を支えてくださいました保護者の皆様のサポート無しにはあり得なかったものと改めて感謝申し上げます。

卒業生の皆さんは、卒業後、在学中には経験しなかった様々な困難に遭遇することもあると思います。しかし高校生活で身につけた知恵、経験豊富な保護者や先輩からのアドバイスでこの難局を乗り越えてください。その姿が後輩たちのあこがれとなり、「青雲ブランド」をさらに高め、受け継がれていくものと願っています。

最後に、保護者の皆様には、本校教育への深いご理解と温かいご支援を賜りましたことに、厚くお礼申し上げます。3年間本当にありがとうございました。

本校教育への深いご理解と温かいご支援を賜りましたことに、厚くお礼申し上げます。3年間本当にありがとうございました。

本校教育への深いご理解と温かいご支援を賜りましたことに、厚くお礼申し上げます。3年間本当にありがとうございました。

3 年 間 の 軌 跡

◎ 皆 勤 賞

3 A

大賀 一毅
鎌田 春奈
小田 連也
佐々木 誠也
佐藤 慧果
白鳥 悠
瀬川 朋哉
富山 裕介
新田 睦月
野澤 仁
柳原 海斗
山田 航大

3 B

上條 瑛混
高橋 日向
高橋 流音
似内 優斗
藤原 知世
宮野 夏菜
八重 龍平
若生 遥奈
阿部 太一
鬼柳 沙奈
鎌田 純華
川村 祥蓮
久ヶ澤 蓮

3 C

佐藤 智輝
清水 碩人
菅原 慎太郎
新田 悠月
古川 美月
松田 麻由
八重 怜那
山影 佳子
吉村 美耶
鎌田 美波
齊藤 梨花
菅原 柊子
鈴木 花菜

3 D

鷹 真由子
多田 恵里加
田面 山沙希
照井 結奈
松田 愛香
宮川 歩実
吉田 桃香

◎ 精 勤 賞

3 A

大町 雅哉
木川 空
佐藤 航輝
砂川 竜輝
駿河 拓貴

3 B

野澤 智哉
福山 愛斗
渡邊 直也
石田 延幸
内城 斗
及川 櫻
大泉 希
菊池 遥香
佐藤 優希
高橋 月
千葉 莉
板垣 茉莉
葛西 美
齊藤 百合

3 C

志田 藤萌
中里 千佳
半田 玲奈
渡辺 雪月
菊池 愛華
佐藤 美紗
高橋 彩香
田村 咲名
藤井 咲名

3 D

志田 藤萌
中里 千佳
半田 玲奈
渡辺 雪月
菊池 愛華
佐藤 美紗
高橋 彩香
田村 咲名
藤井 咲名

生徒会功労賞

(県大会優勝または最優秀賞、東北大会入賞、全国大会に出場した団体または個人)

(1) 第71回岩手県高等学校総合体育大会

女子学校対抗 優勝・インターハイ出場

3 B 若生 遙奈・3 C 吉村 美耶・3 D 柳村 優歌
2 B 佐々木梨子・2 D 高橋 美萩・1 C 吉田 愛梨
1 D 熊谷 雅

女子ダブルス 優勝・インターハイ出場

3 C 吉村 美耶 2 B 佐々木梨子

女子シングルス 優勝・インターハイ出場

3 C 吉村 美耶

女子シングルス 第2位・インターハイ出場

2 B 佐々木梨子

(2) 第64回岩手県種目別バドミントン選手権大会

女子ダブルス 優勝

1 C 吉田 愛梨 1 D 熊谷 雅

女子シングルス 優勝

1 D 熊谷 雅

(3) 第59回岩手県高等学校新人大会 バドミントン競技

女子学校対抗 優勝

2 B 佐々木梨子 2 C 阿部 陽菜 2 D 高橋 美萩
1 B 清水 美羽 1 C 吉田 愛梨 1 D 熊谷 雅

女子ダブルス 優勝

2 B 佐々木梨子 2 D 高橋 美萩

女子シングルス 優勝

2 D 高橋 美萩

(4) 第38回全日本ジュニアバドミントン選手権大会

女子ダブルス 出場

2 B 佐々木梨子 2 D 高橋 美萩

(5) 第47回全国高等学校選抜卓球大会

女子シングルス 出場

1 C 佐藤 柚佳

(6) 第71回岩手県高等学校総合体育大会

女子 やり投げ 優勝

2 D 佐々木 雅

第74回東北高等学校陸上競技大会

女子 やり投げ 第2位 インターハイ出場

2 D 佐々木 雅

第71回岩手県民体育大会陸上選手権大会

2部女子 やり投げ 第1位 国体出場

2 D 佐々木 雅

(7) 令和元年度全国高等学校ワプロ競技大会

出場

3 B 及川 雄斗

(8) 第43回全国高等学校総合文化祭2019 さが総文

小倉百人一首かるた出場

3 D 正木 鈴音

(9) 第31回全国高等学校情報処理競技大会

出場

3 C 鎌田 祥

(10) ジャパンマイコンカーラリー北東北大会 アドバンスクラス 優勝

ジャパンマイコンカーラリー全国大会 アドバンスクラス 出場

3 A 大町 雅哉

(11) 第18回岩手県フラワーアレンジメント

第18回全国高校生フラワーアレンジメントコンテスト出場

2 D 伊藤かがり

(12) 第14回全国高等学校短歌大会(短歌甲子園2019)

出場

3 B 佐々木愛梨

3 C 川村 純華

3 D 照井 結奈

なお、今年度「特別賞」(全国大会において3位以上に入賞した団体または個人)の該当者はいない。

令和元年度・第54回 校内ロードレース大会結果

● 特別表彰 (54 位)

2 A 半田 寛将
1 D 中島 羽南

● 連続栄誉賞

3 A 砂川 竜輝 バドミントン
3 B 佐藤 遥香 ソフトボール

● 団体

1 位 2 A 50.12 (タイム)
2 位 2 B 70.67
3 位 2 C 84.39

男子 8 km	年組	名前	所属部	記 録
1 位	3 A	大賀 一毅	硬式野球	28分56秒
2 位	3 B	似内 優斗	バレーボール	29分8秒
3 位	2 A	長坂洗次郎	硬式野球	29分19秒
4 位	2 A	松田 勝輝	バレーボール	29分45秒
5 位	2 B	平野 悠斗	陸上競技	30分29秒
6 位	1 A	鎌田 有仁	硬式野球	30分44秒
7 位	3 A	砂川 竜輝	バドミントン	30分52秒
8 位	2 A	高橋 広大	硬式野球	30分53秒
9 位	1 A	佐藤 賢	硬式野球	31分0秒
10 位	2 A	都鳥 圭	無所属	31分18秒

女子 4 km	年	名前	所属部	記 録
1 位	2 D	小原 美咲	バドミントン	16分36秒
2 位	2 D	高橋 美萩	バドミントン	17分21秒
3 位	1 C	畠山 鈴未	バドミントン	17分49秒
4 位	2 D	田村 心愛	サッカー	18分4秒
5 位	3 B	佐藤 遥香	佐藤 遥香	18分26秒
6 位	2 B	柴田 佳歩	バドミントン	18分30秒
7 位	1 D	伊藤 優花	バドミントン	18分37秒
8 位	3 B	久保 花月	陸上競技	18分39秒
9 位	1 C	門脇 愛弥	バドミントン	18分43秒
10 位	2 B	宮原 颯希	ソフトボール	18分45秒

令和元年度 PTA役員 ありがとうございました

PTA役員 (敬称略)

会長

吉田 豊

副会長

清水 克憲
青木 俊樹

瀬川 公

佐藤 俊也

鈴木 靖子

松田 悦典

竹田 真美

福山 幸子

小原 嘉一

太田 優子 (校長)

母親委員代表
佐藤美千代

監事

似内 史子
菊池 ゆかり
藤原 静恵

理事

清水 克憲

副委員長

佐藤 俊也 (校外生活指導)

鈴木 靖子 (母親)

清水 良彦 (広報)

松田 佳子 (広報)

志田 藤園子 (校外生活指導)

瀬川 晴美 (学習)

佐藤 由美子 (学習)

清水 由美子 (学習)

駿河 孝雄 (環境整備)

菅原 由美子 (環境整備)

◎2学年

委員長

青木 俊樹 (校外生活指導)

副委員長

松田 悦典 (校外生活指導)

竹田 真美 (学習)

吉田 智美 (広報)

川上 翔 (広報)

菊池 ゆかり (学習)

宮原 恵美子 (環境整備)

鎌田 千代子 (環境整備)

伊藤 悦子 (母親)

菊池 まき子 (母親)

徳田 蘭子 (母親)

小原 友子 (母親)

◎1学年

委員長

瀬川 公 (学習)

副委員長

福山 幸子 (母親)

小原 嘉一 (広報)

理事

佐藤 絵理 (広報)

藤原 静恵 (校外生活指導)

千葉 雅樹 (校外生活指導)

沼田 玲子 (学習)

藤原 優 (環境整備)

高橋 和彰 (環境整備)

足利 みどり (母親)

菅原 三鈴 (母親)

鈴木 千代子 (母親)

PTA事務局日誌

平成31年

4月6日(土)・・・入学式、PTA入会式、PTA必携発行

4月9日(火)・・・PTA監査

4月12日(金)・・・1学年PTA理事会

4月19日(金)・・・第1回役員会・理事会

令和元年

5月8日(水)・・・中部地区PTA連絡協議会

5月10日(金)・・・PTA理事会・PTA総会・3学年PTA

5月22日(水)・・・PTA専門委員会

(母親、校外指導生活、広報、環境整備、学習)

6月5日(水)・・・岩手県高P連定期総会

6月7日(金)・・・第2回役員会

7月5日(金)・・・第68回東北高P連山形大会

7月29日(月)・・・PTA環境整備活動

8月22日(木)～23日(金)・・・第69回全国高P連京都大会

9月13日(金)・・・「花巻まつり」校外指導

9月26日(木)・・・岩手県高P連母親委員会交流会

10月1日(火)・・・PTA会報第100号発行

10月4日(金)・・・第3回役員会

10月16日(水)・・・ロードレース大会ドリンク提供

10月18日(金)・・・登校時一声運動マナーアップ運動

10月18日(金)～19日(土)・・・岩手県高P連会長研修会

10月19日(土)・・・青雲祭PTA展示食堂「おふくろ亭」

11月6日(水)・・・3学年PTA

11月7日(木)・・・2学年PTA

11月8日(金)・・・岩手県高P連事務局長研修会

11月15日(金)・・・PTA研修旅行

12月4日(水)・・・1学年PTA

令和2年

1月25日(土)・・・第2回母親委員会

2月7日(金)・・・第4回役員会

3月1日(日)・・・PTA会報第101号発行

3月1日(日)・・・卒業式

1年間ありがとうございました

令和元年度 PTA広報委員会

委員長 松田 桂子

副委員長 清水 良彦

委員 吉田 智美

川上 翔一

小原 嘉一

佐藤 絵理



PTA会報第101号が完成いたしました。
今後もよりよい紙面にするために、保護者
からのご意見・要望を募集しています。
広報委員会までお寄せください。

TEL 0198-45-3731 FAX 0198-45-3746
〒028-3172 花巻市石鳥谷町北寺林11-1825-1
花北青雲高校 総務部 宛

印刷所 清水印刷